

科目コード	N112
授業科目名	生命倫理
授業科目名（英文）	Bioethics
講義室等	6107
学科	看護学科
対象学年	1年
開講学期	後学期
必修・選択の別	必修
単位数	1
時間数	15
該当ディプロマ	◎看DP-1
該当コンピテンス	◎看CP-1、○看CP-2、△看CP-5
学科	
対象学年	
開講学期	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
該当コンピテンス	
担当教員	樫本 直樹
授業の概要	医療技術の発達に伴い、多くの難しい倫理問題が生じてきている。この講義では、生命や医療をめぐる場面に、どのような倫理的問題があるのかを理解した上で、そうした問題に対してどのように向き合えばよいのかについて考える。
授業の到達目標 （学修効果）	1. 生命倫理に関する歴史や主な議論について理解し、説明できる。 2. 現代医療に関する問題を多角的な視点から眺め、理解することができる。 3. 人の生と死にまつわる倫理問題について自らの考えを明確にし、述べることができる。
予習復習の所要時間	講義時間16時間(2時間×1コマ×8回)+予習・復習29時間
成績評価方法	定期試験（60%）、講義レポート（40%）で100点中60点以上を合格とする。
教科書	霜田求編「テキストブック生命倫理（第2版）」法律文化社. 2022 ISBN:978-4589041890
参考書	授業で提示する。
その他	授業ではグループワークを行うこともあるので、積極的に参加すること。

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R7.10.1	水	II	生命倫理学の歴史と背景	講義	榎本 直樹	1	
				予習 シラバスの内容を確認しておく。				
				復習 講義内容を復習し、講義レポートを作成する。				
2	R7.10.8	水	II	患者中心の医療(1)	講義	榎本 直樹	1	
				予習 インフォームド・コンセントについて調べておく。				
				復習 講義内容を復習し、講義レポートを作成する。				
3	R7.10.15	水	II	患者中心の医療(2)	講義・グループワーク・発表	榎本 直樹	1	
				予習 前回の講義内容を確認する。				
				復習 講義内容を復習し、講義レポートを作成する。				
4	R7.10.22	水	II	生命の始期における生命倫理：生殖補助医療	講義	榎本 直樹	1	
				予習 テキストの該当箇所を読んでおく。				
				復習 講義内容を復習し、講義レポートを作成する。				
5	R7.10.29	水	II	生命の始期における生命倫理：出生前診断と選択的人工妊娠中絶	講義	榎本 直樹	1	
				予習 テキストの該当箇所を読んでおく。				
				復習 講義内容を復習し、講義レポートを作成する。				
6	R7.11.12	水	II	生命の終期における生命倫理：安楽死・尊厳死	講義	榎本 直樹	1	
				予習 テキストの該当箇所を読んでおく。				
				復習 講義内容を復習し、講義レポートを作成する。				
7	R7.11.19	水	II	生命の終期における生命倫理：高齢者医療	講義	榎本 直樹	1	
				予習 テキストの該当箇所を読んでおく。				
				復習 講義内容を復習し、講義レポートを作成する。				
8	R7.11.26	水	II	生命の終期における生命倫理：終末期医療	講義	榎本 直樹	1	
				予習 テキストの該当箇所を読んでおく。				
				復習 講義内容を復習し、講義レポートを作成する。				